

北海道余市町

ふるさと納税 の実績

2024年4月1日現在



はじめに

多くの皆様に、毎年ふるさと納税を通じ、沢山の応援をいただいています。
余市町を応援してくださる皆様、本当にありがとうございます。
本資料では、ふるさと納税の実績・使い道について説明いたします。

目次

- 01 寄附実績
- 02 寄附の使い道
- 03 寄附活用実績

Thank you

01

寄附実績

ふるさと納税制度における寄附実績一覧

(単位：円)

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
524,000	670,000	730,000	1,395,288	2,740,000	150,000	4,843,000	8,189,000	4,236,971

平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
59,485,553	94,175,556	171,045,297	439,198,505	781,594,000	812,389,000	885,879,044 決算見込額



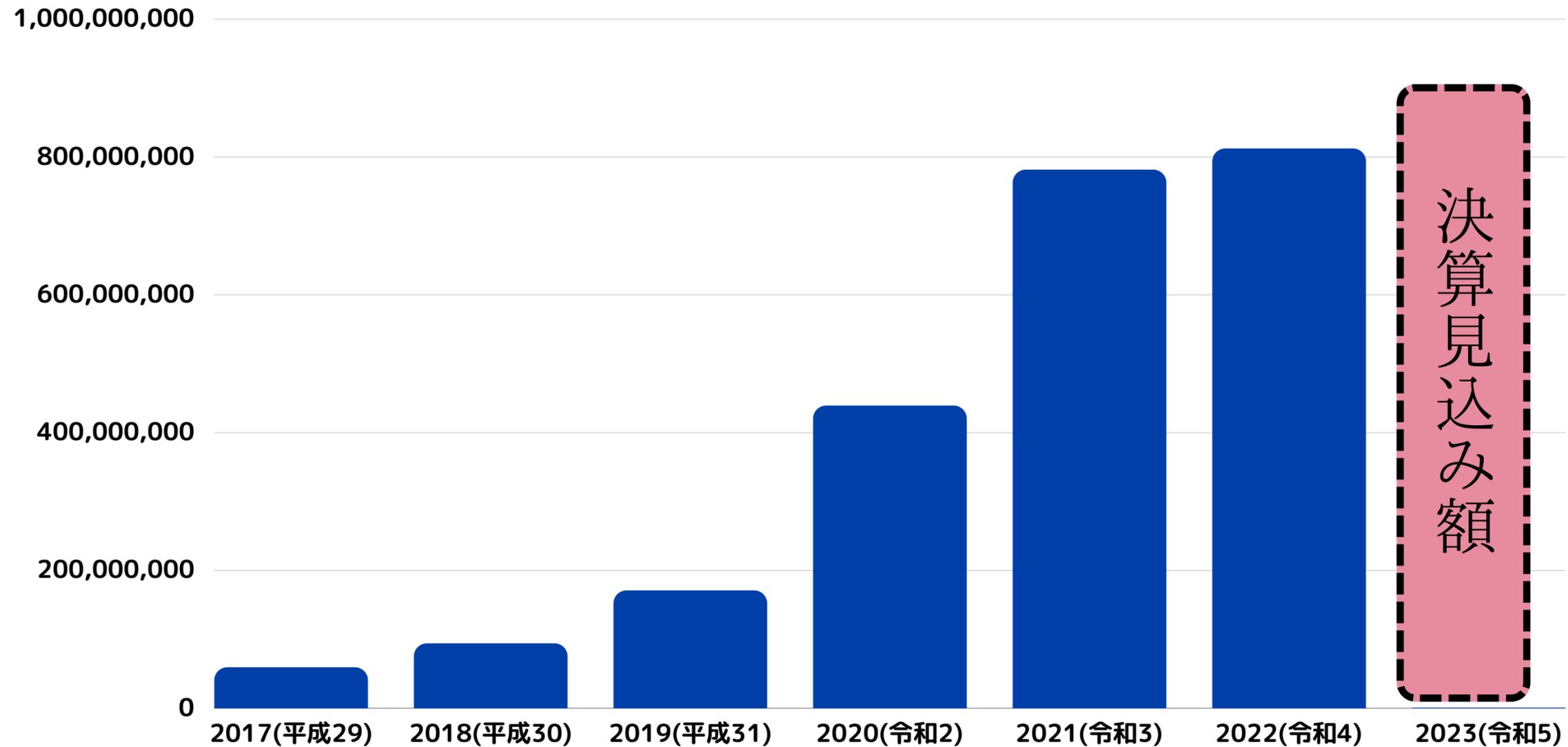
平成29年度以降は
次ページにてグラフ化

※令和元年度から実際に年度内に寄附額が入金された額を記載しています。
(平成30年度分までは年度内のふるさと応援寄附金の取扱額を記載しています。)

01

寄附実績

インターネット受付開始以降の受入寄附金額



02

寄附の使い道

A stylized illustration of a man in a dark blue suit, white shirt, and red tie. He is shown from the waist up, facing right, with his right hand on his hip and his left hand gesturing. A large speech bubble originates from his head, containing Japanese text.

余市町では、寄附金の使い道が条例できめられています。

余市町ふるさと応援寄附条例

活力と魅力に満ちた個性あるふるさとづくり

- 地域の強みを生かした産業の振興と雇用の創出に関する事業
- 移住・定住、人の流れをつくる施策に関する事業
- 若い世代の安定と、安心して子どもを産み、育てられる環境づくりに関する事業
- 町民が安心して暮らせるまちをつくり、広域連携の推進に関する事業
- 余市町の未来を担う青少年を育成するための事業
- 地域再生法（平成17年法律第24号）第5条第4項第2号に規定するまち・ひと・しごと創生寄附活用事業として行う事業
- その他目的達成のため町長が必要と認める事業

ふるさと納税の寄附金の活用事業例



子育て

-  出産祝い金
-  子ども医療費無償化
-  放課後児童対策
-  産後ケア事業
-  不妊治療事業
-  予防接種事業



教育

-  奨学金返還の支援
-  図書購入
-  部活動備品購入

-  給食費無償化
-  保育料無償化



産業

-  投資的な補助
-  円山公園整備事業
-  プロモーション事業
-  新規就農支援
-  有害鳥獣対策
-  住宅取得補助



観光

-  観光受入体制強化
-  イベント開催補助
-  プロモーション事業



防災

-  防災マップ作製
-  防災活動助成

-  ふるさと納税を財源に新たに始めた事業

-  ふるさと納税を財源に継続・拡充をすることができている事業

03

令和4年度

寄附活用実績

地域の強みを生かした産業の振興と雇用の創出に関する事業

令和4年度の本事業では、「食の都フルコースプロジェクト」による**製品の開発・基盤整備**や、**インバウンドの受入態勢の整備**、**ふるさと納税の謝礼品**として町の産品をPRとして贈呈するなど、産業の振興と雇用の創出につながる事業を進めました。また「よいち地域まるごとマリアージュ推進プロジェクト」によるワイン産業を核としながらも、**1次産業の魅力向上及び新たな観光コンテンツや特産品を町内で楽しむことができる環境整備**を行い、交流人口の拡大による新たな人の流れを創出する取り組みを進めました。

令和4年度充当額：533,245,214円

※ふるさと納税に関する事業費が含まれます。

ex.1

製品の開発・基盤整備

余市町の食資源に関する投資的な補助事業が主体

(例)

- ニシンやウニ、アユやアワビ等の種苗放流補助や、二枚貝の養殖補助といった事業により、海の幸を持続可能な形とし、未来につながる水産業を支援しています。
- 醸造用ぶどうの苗木や栽培に必要な資材の購入費用を支援し、海外マーケットに対応した品種への新植・改植を推進しています。
- 生産者が自由に使えるワイン等の成分分析装置を導入し、高品質なワイン生産を通じた国際競争力の高い産地形成を支援しています。



若い世代の安定と、安心して子どもを産み、育てられる環境づくりに関する事業

令和4年度の本事業では、**放課後児童対策事業**や、**乳幼児等医療助成制度**、**不妊治療の助成**、**HPV等の自己検査助成**、**子育て応援助成**など、安心して子育てをできるような環境づくりをするための各種施策を進めました。

令和4年度充当額：9,646,889円

ex.1
子育て応援助成金妊娠をしたとき、出産をしたときに助成金を支給する事業

妊娠・出生の届出後、面談を通じて「余市町出産・子育て応援給付金」の申請を行うことで、妊娠届出時5万円、出産届出時5万円の支給を受けられ、安心して子どもを産み、育てられる環境づくりを進めています。

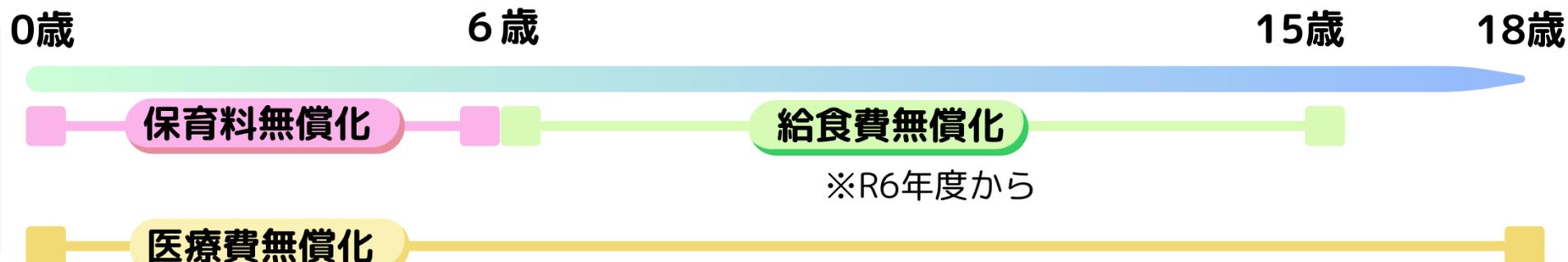
ex.2
乳幼児等医療助成制度0歳から中学3年生までの乳幼児等に対して、医療費の自己負担額の一部を助成する制度

子どもの医療費の一部を助成することで、疾病の早期診断と早期治療を促進して、子どもの保健の向上と福祉の増進を図る事業

令和6年度では、さらに支援が拡大されました！

※ふるさと納税を財源とした事業のみ抜粋

- ・子育て応援事業
第1-2子の出産5万円支給
第3子以降の出産50万円支給
- ・胎児精密超音波検査費用助成
- ・不妊治療助成



※R5年度から医療費は対象を18歳までとし、さらに実質無償化に

奨学金返還支援事業など
定住のための各種施策
(次ページの定住施策等)

移住・定住、人の流れをつくる施策に関する事業

令和4年度の本事業では、**若年者定住促進奨学金返還支援事業**や**住宅取得等支援事業**など、移住・定住、ひとの流れをつくるための各種施策を進めました。



令和4年度充当額：6,781,000円

余市町の未来を担う青少年を育成するための事業

令和4年度の本事業では、子供たちに**プログラミング教育**を実践する施策や、**小中学校・図書館の図書**を充実させる施策、その他**部活動への支援**等を進めました。



令和4年度充当額：2,457,300円

ex.1

若年者定住促進奨学金返還支援事業

高校・専門学校・大学等の在学中に借りた奨学金返還の支援

若者の定住・就業を促進するため、在学中に借りた奨学金の返還額に対して、5年間で最大72万円の助成金を支給する事業

令和4年度より新たに始めたこの事業ですが、
初年度 **43人** の方に制度活用いただきました

町民が安心して暮らせるまちをつくり、 広域連携の推進に関する事業

令和4年度の本事業では、親善交流都市である会津若松市とともに会津藩士の余市入植150周年を記念した記念事業を行い、産業の相互交流を行いました。



QRコードは、町と会津若松市との特設ページとなります。

令和4年度充当額：600,000円

おわりに

以上、ふるさと納税に関する実績・使い道の説明でした。

改めまして、多くの皆様に沢山の暖かな応援をいただきましたこと御礼申し上げます。また、御礼の品のご提供をいただいている事業者の皆様につきましても、事業への御協力、御礼申し上げます。

余市町では、ふるさと納税の本旨に則り、活力と魅力に満ちた個性あるふるさとづくりを進めてまいりますので、今後とも皆様の御応援・御協力よろしく願いいたします。

余市町